

第9回匝瑳市子ども・子育て会議 会議概要

●日時：平成31年3月28日（木） 午後1時30分から午後2時15分

●場所：匝瑳市民ふれあいセンター 1階 第1会議室

1 会議次第

- 1 開会
- 2 議事
 - (1) 匝瑳市子ども・子育て支援に関するアンケート調査の結果について
 - (2) 匝瑳市子ども・子育て支援事業計画の点検評価について
 - (3) その他
- 3 閉会

2 出席者

(委員)

齋藤 光雄、江波戸 里紗、石橋 久未、小関 和雄、深堀 俊美、熱田 寛明、
林 朋宏、石川 浩之

(市)

事務局（学校教育課）	太田 仁司、岩田 美奈
（福祉課）	堀田 晴彦、鈴木 一弘
（(株) グリーンエコ）	児玉 健

3 会議概要

■ 開 会 ■

【事務局】

本日は大変お忙しい中、第9回匝瑳市子ども・子育て会議にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

なお、井上咲葵、江波戸倫子委員につきましてはご欠席ということであらかじめご連絡をいただいておりますのでご報告させていただきます。

また、本日の会議につきましては、匝瑳市子ども・子育て会議条例の規定によりまして、過半数の出席がありますので会議が成立しておりますことを併せてご報告させていただきます。

それでは、最初に齋藤会長からご挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願いします。

【齋藤会長】

今日は肌寒い一日ですけれども、一日一日暖かくなってきておりまして、テレビ等を見ますと桜の満開のニュースが流れております。今朝のテレビでカウントダウンしているんですが、あと三日と何時間で新しい元号が決定されますという、そういうニュースも併せて流されていまして。新しい元号ということで期待をしているところですが、広報そうさの2月号に匝瑳市の事業に4月から子育て世代包括支援センターが開設されますよという、そういう明るいニュースが掲載されておりました。皆さんで意見を出し合って懇意にしていくという、そういったことも大事なことだなということで、今日もご協議いただくこと、たくさんありますけれども、忌憚のないご意見を出していただきたいと思います。

それと、先程配布されたアンケート自由意見一覧でございますけれども、驚いたことに、ぎっしりと書かれていて、半分読もうかと思って一生懸命読んだんですけど、読み切れません。これだけ関心が高い、期待が高いということの表れだと思いますので、よくこれも時間をかけて読んでいただく中で、改善していただけるものは改善していただくという方向で進めたらどうかというふうに思います。本日はどうぞよろしくお願いします。

【事務局】

ありがとうございます。先日、第8回の会議の際に、ご欠席された委員様がいらっしゃいますので、恐縮に存じますが簡単に結構でございますので自己紹介をお願いしたいと思います。

(委員あいさつ)

【事務局】

ありがとうございます。

それでは議事に入りたいと思います。

匝瑳市子ども・子育て会議第6条の規定によりまして、会長が議長になると規定されておりますので、これより先の議事につきましては齋藤会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

【議長】

それでは、早速ですけれども、議事の(1)匝瑳市子ども・子育て支援に関するアンケート調査の結果について議事に入りたいと思います。

まず事務局から説明をお願いします。

(事務局より説明)

【議長】

それでは、本件につきまして、ご意見やご質問等ございましたら、よろしくお願いします。

【委員】

前回出ていないのでわからないんですけど、2 ページのところの調査設計ですけども、調査期間というのは今回の調査は平成 26 年になっているという理解で大丈夫ですか。

【事務局】

申し訳ありません。誤植です。今年度になります。平成 30 年 12 月 19 日から平成 31 年 1 月 15 日で実施しております。

【委員】

前回の調査期間というのはいつだったんですか。

【事務局】

前回の調査期間は平成 26 年 2 月 14 日から 2 月 28 日です。

【議長】

10 ページのところの地域子育て支援センターについてというところで、現在、つどいの広場とか、あかしあこども園を利用していますかとか、そういうのがあって、地域子育て支援センターについて、利用していないができれば利用したい、あるいは利用回数を増やしたいと思いませんかという設問もあるんですけども、これ、新たに利用したり、利用回数を増やしたりしたいとは思わないというのが 68.7%あるんですけども、これ、数字だけで、なぜというのは聞いてないですよ。その下の前回も 60.2%ということなんですけども、大体同じような数値が出ていますけども、せっかく、つどいの広場にしても、一生懸命担当者頑張っているんですけども、これが利用したくないというのは何かあるのかなという。それ以外でも、理由が知りたいなというところが何点かあるんですけども、そこまでは取られてないということであれば、まあ、こうじゃないかなという推測になっちゃったんですけども、これについて、恐らく施策が出てくるんじゃないかなと思います。

【委員】

自由意見の中に、以前は匝瑳市のつどいの広場へ行ってたけども、今は横芝光町に行っているよと。内容を見たら、何か言葉遣いが悪いとか書いてあるから、これに対して、何かぼんと、すぐ出てくるようであれば見やすいんだけど、これとこれを照らし合わせて、自由意見については今もらったばかりで、どのような状態かということもわからない。検討するのも、難しいと思うのでまとめた資料ならば検討できる。アンケート結果についての検討がこの次、また何年も先になってしまうとこの前はどうかだったんだとなる。まとめた資料ができ上がってから検討に入ったほうがいいのかと思います。

【事務局】

委員のおっしゃるとおりで、次回の会議につきましては、新年度 4 月以降、日程をまた決めてお知らせしたいとは思っているんですけども、その際に今回のアンケート調査についても、前回との比較の分析とか詳細な内容をまとめた上で、また検討していただきたいと思っております。本日お配りした資料も、じっくりと見ていただきたい

と思います。部外秘ということで委員さんが個人的に見ていただくということで、外には漏らさないでいただければお持ち帰りいただいて検討していただければと思います。

【議長】

取り扱いは十分に気をつけていただきたいということです。よろしくお願ひしたいと思ひます。

それでは、議事（1）匠瑳市子ども・子育て支援に関するアンケート調査の結果については、以上でよろしいでしょうか。宿題で見て読んでいただくということで。

（意見無し。）

【議長】

続きまして、議事（2）匠瑳市子ども・子育て支援事業の点検、評価について、事務局の説明お願ひします。

（事務局より説明）

【議長】

それでは説明をしていただきましたので、ご意見やご質問ありましたらお願ひします。

【議長】

先ほど未実施ということでお話していただきましたけども、例えば3年でも5年でもやってきて、未実施である訳というんですかね、何故実施できないのだろうかと考えたときに、ここまでは努力したけど、こういうのがネックでできないと。そうすると、次の二次計画の中でも、恐らくその項目は未実施で進んでしまうと、何か残念というか、実施に向けての何かそういったものがないのかなという、努力目標の中も、継続します、行いますというものしかないところと、どの程度、どのようにできているのかなというところで、非常に難しいところですけども、その辺ができれば知りたいです。

【委員】

実施状況というような言葉でくくると、こういった言い方になってくるのかなと思うんですけど、やっぱり進捗状況を知りたいなというようなところを感じながら見ていました。どの程度やっけていて、完結したものであれば、これでオーケーなんですけれども、進捗しているという、その動きの状況は今、どの辺まで動いているのかというところを見てみたいなというふうに思ひますし、未実施という、項目に掲げたことが未実施なのであって、けれども今、ここまで動き出している、実施に向けてここまで来ているという、その動きを知りたいなという感じはするんですが、進捗状況というような捉え方はできないんでしょうか。

【事務局】

この点検評価につきましては、毎年度、委員さんに集まっけていただいて検討させていただいているんですが、前回の会議におきまして進捗状況、実施状況というのを、

もう少し詳細に示して欲しいというご要望がありましたので、今回、前回よりは若干内容を含めたんですけども、進捗状況をもう少し詳しくということでしたので、改めて点検、評価を行うときには、詳細な状況について各事業担当課に照会させていただきたいと思います。

【委員】

27 ページの指導者の確保・養成ということで、これ、未実施となっているんですけども、これを、こんな地域住民とかを引き込んでやるという形にするのに、これは学校から直接介入とするというのが、ちょっと難しいということで、前々から、このための学校と地域を結ぶコーディネーターを作りたいと、かなり前から言っています。それを受け入れてもらっていないという形になってるんですけど、9年から10年前から学校教育コーディネーターでなくて、ボランティアに対してのコーディネーターを作りたいと言っています。学校の事業に関しては、コーディネーターというのは一人か二人、確かいると聞いています。県の教育機関である教員の5年強化研修とか、10年強化研修に、ここ10年ぐらい行かせてもらってるんですけど、地域の人がいいところが、いっぱい集められるからコーディネーターを配置してくれるように校長先生に言って、それを市のほうに上げてもらえるように言ったらどうですかと、言っています。他市だともうコーディネーターって、かなり各学校に一人とか二人とか置いてあって、その方がもうほとんどやってくれているから、先生にはそんなに負担がかからない、地域の人にも負担がかからない、コーディネーターは少し骨が折れるかなという形で、コーディネーターの人に何かやりたいなと言うと地域に下ろす。地域の人がこういうのをやりたいなと思ったら、学校へ上げる、それをやってくれるのがコーディネーターなので、そういうのを作ってもらえれば、この指導者をうまく探せる。わざわざ作らなくても、そういう人を探し当てることができるので、まず最初にコーディネーターを配置していただけるようにしていただければ、ありがたいなと思います。

あと青少年相談員も各スポーツ大会に参加していますが、今行っている相談員のスポーツ大会が、ちょっと暗礁に乗り上げているみたいな形のところもあるように伺っていますので、それが相談員だけじゃなくて、ほかの団体と共催していけるようなものであれば、そうしていったらいいかと思うし、学校からも何かそういう意見があれば、学校から下ろしてもらってということもできると思うので、ただ実施しているかどうかではなく、実施しているけど上手くできないというのも出てくると思います。子ども会についても、やってるんだけど完璧にやってきてるかと思ったら、参加者が少なくなっているんだよということもあるので、それを今、検討させてもらってるところなんです。みんなそういう形で、ただ実施しているだけではなく、実施している中でこのような問題があるということも挙げていかないと上手くいかないのかなと思います。

【委員】

保育所に地域子育て支援センターの設置というのが未実施と書いてありますけど、

あかしあこども園では設置しています。同様に、9ページの放課後児童クラブの充実ということも学校教育課さんと書いてあるんですけど、これも当園で実施しているので、ここはそれが付け加わるのかなと思います。先ほどのアンケートの結果の中からの問題点や課題、保護者のニーズ等、自由記述も含めて、この事業計画というものをすり合わせていく必要があると思います。そのためのアンケートなんでしょうけども、この辺を重点、これを生かしたこうだということのもあってもいいのかなと感じます。

【委員】

放課後児童クラブというものは今、市の小学校で11クラブ。これは十分、数としては満たしているんですか。

【事務局】

満たしているかどうかというと、これ、難しいんですが、必要として申し込まれている方は一応、今入所しているという状況ではあるようです。ただ、我慢してくださっているところは正直あるかもしれません。

【委員】

学年を決めてますよね、3年生まで。

【事務局】

学年決まっています。

【委員】

決まっている中でということ、それが決まっていなかったら本当はという、そういうニーズはあるんじゃないでしょうか。例えば4年生まで預かりますよと決まっているから、そのように希望して、4年生以下で希望しているのは仮に100%入所できているとしても、実は4年生以上でも預かってほしいという希望があっても、それは入所希望できないから、してないだけであって、本当は預かってほしいという要望があるかもしれないので、やっぱりその辺も合わせて、今の質問もあったほうがいいかなという気がしますね。

【委員】

原則は3年生までですけど、現状でいえば受け入れしてますよね。

【事務局】

はい。全てではないかもしれませんが受け入れはしています。

【委員】

何カ所か頼まれて見に行った経験があり、3カ所行ったんですけど、6年生まで全部いました。ただ、1年から3年までは、全員入れるかといったら、そうじゃなく、そのときに聞いた話では、入りたいんだけど駄目だと断られたとかというのを何件か聞いています。

【委員】

定員数がある中で1年生から3年生までが募集をして、それで定員数までいかなければ、4年生、5年生、6年生をとというような形ですよ。

【委員】

行けない人から聞いた話では、兄弟がいるから、その兄弟が優先的という話を聞きました。下の子が行くから、上の子も一緒にと。小さいほうを入れたかったんだけど入れなかったというのは聞いたことがあります。

【事務局】

はい、個々のケースについては、難しいところもあるのかもしれませんが、全体としても、やはり受け入れの条件であったりとか、どのような形で受け入れることができるかを検討するというのを行っていますので、さらに今日いただいたご意見を参考に、また事業を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【議長】

他にご意見等無いようでしたら（２）の匝瑳市子ども・子育て支援事業計画点検、評価について、締めたいと思います。

（意見等なし。）

それでは、（３）その他について、事務局からございますか。

【事務局】

今回の会議につきましては、このアンケートの詳細な分析結果というところをお示ししまして、第二次子ども・子育て支援事業計画の素案の一部をお示しできればと考えております。

なお、第二次計画につきましては年内に素案をつくり上げまして、年度末の策定を目指していきたいと考えておりますので、４月以降、四、五回の会議を開催したいと考えております。

今回の会議の日程については後日、改めて連絡させていただきます。

【議長】

では、その他議事ということで、その他の中で委員の皆さんから、是非という議題がありましたら。

（意見等無し。）

【議長】

予定されている議事が終了いたしました。委員の皆さんには長時間にわたってご協力いただきましてありがとうございました。

■ 閉 会 ■

【事務局】

議長におかれましては、円滑な議事進行にご協力いただきまして誠にありがとうございました。本日いただきました貴重なご意見、ご要望につきましては、今後の本市の子ども・子育て支援事業計画の推進及び今後予定されております次期計画の策定にあたりまして参考にさせていただきたいと存じます。

それでは、以上をもちまして第９回匝瑳市子ども・子育て会議を終了いたします。長時間にわたり慎重なご審議をいただきまして誠にありがとうございました。